

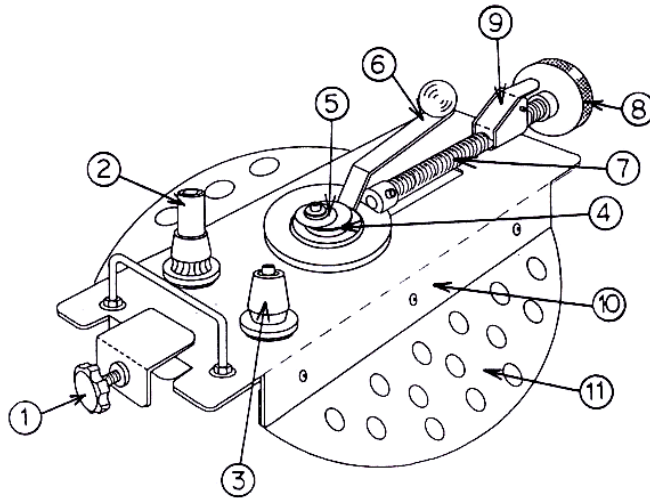
取扱説明書

カン・キリ 品番：# 24400000 型式：KANC

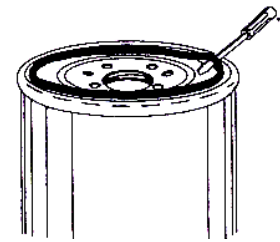
1, 仕様

- ・切断可能オイルフィルター径：外径φ60～140mm
- ・付属品：アダプター×1ヶ（9.5mm[□]凹⇒12.7mm[□]凸）、替刃×1枚

2, 各部名称



①	固定用ノブ
②	送りローラー
③	補助ローラー
④	押さえローラー
⑤	カッター刃
⑥	カッターハンドル
⑦	押しネジ
⑧	押しネジノブ
⑨	ハーフナット
⑩	本体フレーム
⑪	ウィングネット



3, 使用方法

- (1) 本商品をペール缶にセットして、①固定用ノブを時計回転方向に回して、確実に固定して下さい。
- (2) 切断するオイルフィルターの**○リングを必ず取り外して下さい**（上図参照）。○リングを取り外さずに作業すると、オイルフィルターの回転が不安定になり、⑤カッター刃が破損する原因になります。
- (3) 切断するオイルフィルターを②送りローラーと③補助ローラーに当て、⑧押しネジノブで④押さえローラーをオイルフィルターに押し付けて下さい。この時、オイルフィルターのリムが②送りローラーの底部の送り歯に当たる様にセットして下さい。⑥カッターハンドルの握り玉の位置は、⑦押しネジの所（本体の中心線）に来る様にして下さい。
- (4) ②送りローラーの差込口（12.7mm[□]）に、ラチェットレンチ等を取り付けて下さい。必要に応じて、付属のアダプターを使用して下さい。
- (5) ②送りローラー（レンチ）は、**反時計回転方向**に回転させて下さい（オイルフィルターは時計回転方向に回転します）。逆に回転させた場合、オイルフィルターの回転が悪くなり、切断能力にも影響します。
- (6) **⑥カッターハンドルを手前側（反時計回転方向）に引いて**、⑤カッター刃をオイルフィルターの胴の部分に押し当てながら、②送りローラー（レンチ）を回転させて下さい。
- (7) オイルフィルター回転状態を見ながら、⑤カッター刃の押し付け具合を加減して下さい。オイルフィルターの大きさにより異なりますが、オイルフィルターが5～10回転程度で切断する事ができます。
- (8) 切断完了後、ケースとエレメントを分別し、廃油はペール缶の中に捨てて下さい。
- (9) ⑥カッターハンドルを時計回転方向へ戻して、⑨ハーフナットを跳ね上げて、⑧押しネジノブを引いて下さい。⑨ハーフナットが外れ難い場合は、少し締めると外れ易くなります。
- (10) ⑤カッター刃を固定しているネジは**左ネジ**になっています。⑤カッター刃を交換する時は、ネジを**時計回転方向に回して緩めて**下さい。

4, 注意事項

△警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性があるもの。）

- (1) オイルフィルターの切断切り口で、手等を切らない様に注意して下さい。
- (2) ⑤カッター刃の先端は鋭利になっています。手等を切らない様に注意して下さい。

△注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又は、製品の重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- (1) オイルフィルターを切断した時、エレメント内部の押さえパネでケースが跳ねて、廃油が飛び散る事があります。注意して作業して下さい。
- (2) 本商品は、不要になったオイルフィルターを切断、分別する工具です。その他の用途には、使用しないで下さい。
- (3) ⑤カッター刃の摩耗、破損がある場合は、速やかに交換して下さい。
- (4) 使用前に、各部ネジの締結、破損箇所が無いかを確認して下さい。異常がある場合は、直ちに使用を中止して下さい。
- (5) オイルフィルター内部のオイルが十分に冷えてから作業して下さい。火傷する恐れがあります。
- (6) ハンマー式のエアツール（インパクトレンチ）を使用して、②送りローラーを回さないで下さい。
- (7) オイルフィルターの底部のリムが胴の部分より1mm以上外側に出ていないと、切断する事は出来ません。
- (8) オイルフィルターに⑤カッター刃を強く押さえ過ぎないで下さい。②送りローラー、⑤カッター刃の破損の原因になり、オイルフィルターも上手く切断する事が出来ません。
- (9) 本商品は、日本車用オイルフィルター専用です。